

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	川西市参画と協働のまちづくり推進会議 令和元年度第 5 回 B 部会		
事務局 (担当課)	総合政策部 参画協働課		
開催日時	令和2年 1 月 28 日(火) 午後 6 時 45 分から午後 8 時 30 分		
開催場所	川西市役所 2 階 202 会議室		
出席者	委員	田中晃代、横谷弘務、釜本孝彦、延命寺陽子、金剛丸朋子、相良雅江、田中真優、中村佳子、堀田大樹、山澤剛、吉尾豊	
	その他		
	事務局	参画協働課長補佐、同課主任 2 名	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">B 部会のテーマ</p> <p style="padding-left: 20px;">「(地域・市民活動に対して、)やる気や興味・関心が薄い方を巻き込んでいくには」</p> <p>3 閉 会</p>		

18:45～

1 開 会

2 議 事

B 部会のテーマ

「(地域・市民活動に対して、)やる気や興味・関心が薄い方を巻き込んでいくには」

○ 田中部会長から「今後の進め方や見せ方」について、共通認識を図るよう提案があった。

- ・ これまでの各委員間の議論をまとめた行動指針(案)をもとに、共通様式を作成し、各委員がそのフォーマットに再入力してはどうか。見せ方を考える前段階として、まずはしっかりとベーシックな内容の指針(案)を固める必要がある。
- ・ すでに共通様式で共有しており、アイデアは出し切った。また、これ以上の作成に伴う負担は重い。
- ・ アウトプット用に指針必要だが、このままでは手に取ってもらえない。文章で大切なことが書いてあっても、分量が多いと頭にも入りにくい。
- ・ 誰の何のためのヒントとするのか。①不特定多数、②現にしている人、③興味あるなしに関わらずという分け方があると思う。
- ・ 若い世代(大学生)にとって、高校などの歴史授業は面白くない。しかし、芸能人ユーチューバーは、YouTube 上で、わかりやすく楽しく学べる映像を提供している。「おもしろいもの」であれば、若者も手に取る。
- ・ これまでの議論をベースに、フローチャートを作成してはどうか。広報に困っている人など「お悩み」ベースに「YES」{NO}のチャートで、必要とするノウハウを提示できるようにする。
- ・ (仮称)かわにし地域活動源氏かるたを作成してはどうか。上の句、下の句を組み合わせ、さらに知りたいとなれば、冊子でまとめた内容を読んでもらうという工夫はどうか。
- ・ 冊子作成と、見せ方の検討は同時並行で行うべき。

(決定事項)

- ・ ①これまでの議論の内容をまとめた冊子をベースとして、②誰もが楽しみながら学べるカ

ードを作成する。

- ・ 現在集約されている行動指針(案)(名称に関しては、今後「トリセツ」「ヒント集」などのネーミングを検討)については、釜本委員、田中部会長、事務局で調整の上、内容を詰めていく。案については、部会で内容を確認する。
- ・ 尼崎市役所から、「AMAGASAKI TO THE FUTURE」(カードゲーム)を借用し、次回部会などで共有する。
- ・ カード内容の案を、2～3用意し、次回の部会で発表する。

3 閉 会